

教育次長の仕事宣言！

教育次長 白水隆弘

1. リーディングプロジェクト実現のための部局の基本姿勢

教育委員会事務局では、「第6次鳥栖市総合計画」を基本に、新たに「鳥栖市教育大綱」を策定し、この教育大綱の理念を実現するため、「鳥栖市総合計画」におけるリーディングプロジェクト及び「鳥栖市教育プラン」における具体的取組を推進してまいります。

この教育大綱の基本理念に、「知・徳・体の調和のとれた生きる力を身に着け、ふるさと鳥栖に愛着や誇りをもつことができるひと」、「生涯を通じて学び、夢や希望をもって豊かな人生を送るひと」、「自分と他人の存在を等しく認め、お互いを思いやるひと」をつくる教育の充実を目指すことを掲げており、次代を担う「鳥栖っ子」の育成に取り組んでまいります。

また、本市の教育行政の基本となります教育プランにおいても、「学校教育」「社会教育」「歴史・文化財」の3分野について総合計画と整合を図り取組を進めていくこととしております。「学校教育」においては、小中一貫教育の柱としての教科「日本語」や言語力（国語力、英語力等）を身に付けるための取組を進めていきます。

「社会教育」においては、市民の主体的な学びの機会を提供し、地域と一体となって子どもを見守り、豊かな心とたくましさを育む取組を進めていきます。

「歴史・文化財」においては、史跡や伝統芸能をはじめ貴重な文化財が数多く存在するため、これら文化財の適切な保存と確実な継承を行いつつ、積極的な活用及び魅力の発信に努めてまいります。

2 リーディングプロジェクト10の内容

●リープロ10の名称〔学ぶ意欲を育み、歴史が感じられるまちをつくるプロジェクト〕

- ①留守家庭児童の居場所づくりの充実を図ります（担当課：生涯学習課）
- ②特色ある学校づくりを進めます（担当課：学校教育課）
- ③豊かな心、健全な体を育む教育の充実を図ります（担当課：学校教育課）
- ④安全・安心な教育環境づくりを進めます（担当課：教育総務課）
- ⑤文化財の保護を図ります（担当課：生涯学習課）
- ⑥文化財の積極的な活用を図ります（担当課：生涯学習課）

3 リーディングプロジェクト 10 の行動目標

●リープロ 10 の名称〔学ぶ意欲を育み、歴史が感じられるまちをつくるプロジェクト〕

具体的取組名

「留守家庭児童の居場所づくりの充実を図ります」「特色ある学校づくりを進めます」「豊かな心、健全な体を育む教育の充実を図ります」「安全・安心な教育環境づくりを進めます」「文化財の保護を図ります」「文化財の積極的な活用を図ります」

少子高齢化が進む中、子どもたちが社会の一員として次代を担っていくためには、自ら学び考える力の育成やたくましく生きていくための健康や体力、強くやさしい心を育むことが重要であると考えます。そのため、教科「日本語」を核とした小中一貫教育、体験学習や地域の歴史・文化を活かした教育など確かな学力を育む特色ある学校づくりや「いのち」の尊さ、思いやりの心など豊かな人間性の育成に取り組んでまいります。

また、史跡や伝統芸能をはじめ貴重な文化財が数多くあり、この文化財を保護するとともに、積極的に活用し、市民共有の財産として、確実に次世代へ継承していくための取組を進めてまいります。

○指標

①留守家庭児童の居場所づくりの充実を図ります

放課後児童クラブ待機児童数 平成 26 年度：0 人 ⇒ 目標値（平成 32 年度）：0 人

②特色ある学校づくりを進めます

コミュニティ・スクールの取組学校数

平成 26 年度：0 校 ⇒ 目標値（平成 32 年度）：2 校

⑥文化財の積極的な活用を図ります

展示会・見学会・講座等の延べ参加者数

平成 26 年度：3,668 人 ⇒ 目標値（平成 32 年度）：5,000 人

○平成 29 年度に具体的に何をしていくのか

①留守家庭児童の居場所づくりの充実を図ります

放課後児童健全育成事業

②特色ある学校づくりを進めます。

小中一貫教育及び教科「日本語」の推進

学校評議員の活用及びコミュニティスクールの検討

特別支援教育の充実

③豊かな心、健全な体を育む教育の充実を図ります

いじめ防止の取組の充実

体力向上プランの作成

④安全・安心な教育環境づくりを進めます

田代中学校大規模改修事業

⑤文化財の保護を図ります

勝尾城筑紫氏遺跡保存整備事業

⑥文化財の積極的な活用を図ります

古野町文化財収蔵展示室整備事業